

すまいる しながわ

2008年

品川区
暮らし
誌



輝く笑顔 住み続けたいまち しながわ

区政60周年記念事業

ちょっと**素敵**なしながわのまち 写真コンクール



1 最優秀賞「園児と東京湾」東八潮1-2 潮風公園 多和裕二
3 中野正貴賞「夕景」西五反田2-20 亀山シマ子

2 区长賞「祭りを待つ人々」中延2丁目 石川晶
4 長野重一賞「ねこ 猫 ネコ」大井2丁目 吉本秋代

<入賞>

5 「八潮5丁目から見た富士山」八潮5丁目 松浪夕児
7 「戸越公園の雪景色」戸越公園 荏原利作
9 「ファミリー」南品川5丁目 佐山有里
11 「夕暮れのゲートシティ」大崎駅前 青柳昭治

6 「春の東品川海上公園」東品川ポンプ場 河原正澄
8 「江戸町人とDS」北品川商店街、履物店の丸屋横 上野みどり
10 「南品川の鎮守様」北品川2丁目、荏原神社 大塚三郎

もくじ

04 **しながわの青**
しながわ色紀行 Photo Gallery

08 **わくわくクッキング**
突撃体験レポート 区長が行く！

12 **福祉シヨップテルベのある生活**

14 **商店街訪問**

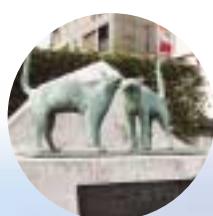
18 **お父さん、出番です**

20 **しながわ環境物語**

24 **地震対策大作戦！**

28 **東急池上線**
品川タイムスリップ

30 **しながわの文学**



1 夕暮れどきの青い空／ 東品川海上公園

水辺環境を生かした親水公園として、平成18年に全面オープン。目黒川と天王洲南運河の接点に位置しています。クジラをイメージしたすべり台があり、運河沿いにはボードウォークが設けてあります。

東品川2-6・東品川3-9

しながわ色紀行

しながわの 青

Photo
Gallery

様々な色で構成されているまちの表情。

普段何気なく見ている場所やものを、

「色」という視点で切り取っていきます。

今回は、「青」をテーマにご紹介します。





■ 運河沿いを散歩するのも気分がよい

2 青い運河の上を走るモノレール/ 京浜運河とモノレール

青い運河の上を走る東京モノレールは、東京オリンピックが開催された昭和39年に開業しました。写真、右端が大井競馬場前駅、中央に見えるのが大井競馬場です。

東京モノレール 大井競馬場前駅



■ 夜はライトアップされる「天王洲ふれあい橋」



3 ビルの窓に映る青空／ ゲートシティ大崎

大正初期から目黒川の水運や鉄道の発達など交通運輸が便利だったことから、工業地帯が広がっていた大崎。再開発による工場移転を契機に、都市型の工業地化が進むと、昭和57年に東京の副都心の一つに位置付けられました。

大崎 1-11-1

4 ホームへ向かう階段／ 旗の台駅

大井町線と池上線が乗り入れています。老朽化対策と急行運転のための改修工事によって、蒲田方面への階段を青、五反田方面への階段を赤で区別し、降り口が分かりやすくなりました。

大井町線 旗の台駅



7 白いコサギが歩く青い水面／ 都立林試の森公園

林野庁の林業試験場が、つくば市に移転した跡地が公園として整備され、平成元年に開園しました。面積はおよそ120,000m²です。

小山台2



5 魚が泳ぐ青い空間／ しながわ水族館

平成3年、水とみどりのネットワークづくり事業の中心施設として、しながわ区民公園の一角にオープン。18年には360度の角度からアザラシを観覧できるアザラシ館もオープンしました。

勝島3-2-1

8 光に透ける伝統の青／ 江戸切り子のガラス

切り子とはガラスの表面をカットし模様を入れる技術のこと。明治6年、日本初の洋式ガラス製造工場である興業社が誕生しました。その後、官営の「品川硝子製造所」となり、ヨーロッパの新しい技法が導入されました。写真は平成18年度マイスター店の日光陶器で扱っているガラスです。

日光陶器 中延5-6-17



6 高貴な青の扉／^{まやじ}摩耶寺

仏母山摩耶寺は、今から約340年前に創建された、日蓮宗の寺院で、本堂わきの摩耶堂内に釈迦の聖母である摩耶夫人をまつっています。

荏原7-6-9



突撃体験レポート
区長が行く!

わくわく クッキング



わくわくクッキングは、
高齢者がみんなで買い物や料理をすることで、
仲間同士やボランティアと交流を図り、
閉じこもりや認知症の予防につなげていくことを目的として、
平成19年より行われています。
今回は、中延商店街にある
NPOバリアフリー協会が運営する街のコンシェルジェで開催された
わくわくクッキングへ濱野区長がうかがいました。

2



買い物当番の方は少し早めに来て商店街へ。

1

わくわくクッキングスケジュール



point

参加者の方の健康状態を
チェックします

point

買い物を取り入れることで
商店街の活性化にも
つながります



料理指導 金子先生

●本日のメニュー●

- ・ササずし
- ・ナスのあげびたし
- ・インゲンのクルミあえ
- ・卵のいろいろ野菜焼き

街の「コンシェルジェ」は?

中延商店街にある街のコンシェルジェは、高齢者の困りごとを解決する、有償のお助け隊です。高齢者や高齢世帯の日常生活におけるちょっとした困りごとを有償のボランティアが代行してくれます。利用者は年会費を払って会員になり、派遣されたコンシェルジェ(有償ボランティア)へ利用料をクーポン券で支払います。さらに街のコンシェルジェでは、高齢者の交流の場、街中サロンも設置。ここでは、わくわくクッキングのほかにも、様々な講座「学習教室」が開催され、地域交流の場として活用されています。



“街のコンシェルジェ” 中延センター外観。

「おいし過ぎて食べ過ぎないように気を付けてくださいね」(金子先生)



.....
(インゲンの筋取りに熱中)

5 クルミあえにするインゲンは筋を取ります。



4 いよいよ段取りを確認してクッキング開始。先生に教わりながらどんどん進めていきます。



3 会場に参加者が集まり始めます。体温血圧チェックで今日の健康診断。



7 火加減を見る視線も真剣そのもの。



なるほど!

もっと豪快に
混ぜちゃって
いいですよ

6 区長も交じえ、皆で協力してクッキングです。

私は
ここから
参加しました

濱野区長



2人1組で酢飯を混ぜます。



少し、ならしましょう

お米足りてる?

10 テーブルにササを並べて酢飯や具を置いていきます。ここまで来たら後少し!



8 ニンジン(人参)はササ(笹)の彩りに使います。



9 あげナスにも色が付いてきました。



クルミがポイントよね

ササずしは彩りもきれいで食が進みますね

戦国時代から食べられていたそうですよ

みんなで食べるとおいしさもひとしおですね

彩り豊かで栄養満点の食卓を囲み、談笑しながらみんなで楽しい時間を過ごします。

今日のメニュー

ゼリー

デザートが一皿あるだけで食卓は華やぎます。本日は一口サイズのゼリーです。



ナスのあげびたし

ナスは油と相性の良い野菜。だしが口の中にあふれます。

インゲンのクルミあえ

シャキッとしたインゲンを、すったクルミとあえることで香ばしい風味がします。

卵のいろいろ野菜焼き

タマネギ、ニンジン、インゲン、ヒジキを卵であわせて一度に焼けば栄養満点な一品の完成です。



ササずし

見た目にも色鮮やかなササずしは、一口ごとに違う味が楽しめます。

参加者の皆さん、今日のわくわくクッキングはどうでしたか？

料理も楽しいですが、皆さんとお話できることがすごく楽しいです。

90歳代男性の方の参加です。
常川 元祐さん



今回で15回目の参加です。来るたびに得るものがありますよ。お料理は手をかけるほどおいしいんです！

藤崎 美恵子さん



楽しかったです。区長が親しみやすくして最高でした!!

野口 厚子さん



材料 (約4人分)

◆ ササずし

米3合、ササ8枚、酢100cc、砂糖大さじ3、塩小さじ1、コブ10cm角1枚、乾燥ヒジキ10g (戻した状態で100g)、アゲ2枚、ニンジン1本、ひき肉(牛豚合いびき)30g、卵5個、クルミ50g、紅ショウガ50g、キュウリ1本、しば漬け少々

◆ ナスのあげびたし

ナス2本、レンコン3cm、ニンジン4cm、シメジ8本、だし汁100cc、砂糖大さじ1、しょう油大さじ2、酢大さじ1

◆ インゲンのクルミあえ

インゲン100g、クルミ50g、砂糖大さじ2、塩小さじ1、しょう油少々

◆ 卵のいろいろ野菜焼き

卵5個、砂糖大さじ3、塩小さじ1/2、タマネギ1個、だし汁大さじ3、ケチャップ少々、ショウガ半かけ<彩り用>、ニンジン少々、インゲン少々、ヒジキ少々



一緒に楽しい時間を過ごして

私はもともと料理が好きだったこともあり、友人の紹介で「わくわくクッキング」に講師として参加することになりました。日常生活の中で、当たり前になっっている「食事」も、「こんなアイデアがあるんだ」と、新鮮に感じていた。たくさんはうれしいことです。料理の作り方を指導するということよりは、みんなで一緒に充実した時間を過ごしていきたいと思っています。家で一人暮らしをしているという高齢者の方々は、ぜひ、「わくわくクッキング」へ参加して、皆でおいしい料理を作り、また食べながら、楽しい時間を過ごしてみたいかがでしょうか。

金子 千恵子さん

KANEKO Chieko

わくわくクッキング料理指導担当



皆で食事の場を共有する

食事は皆に共通する楽しみです。街のコンシェルジュで開催する様々な教室を通じて感じたことは、食事は皆を元気にするということです。高齢者の地域参加を目的に区が推進するわくわくクッキング事業は、皆で食事の場を共有するという意識で行われています。話し相手がいらないため、のどがつまって声が出なくなってしまうという高齢者の方から、「わくわくクッキング」に参加して「のどのつまりが解消したよ」というお話を聞き、うれしく思いました。人間は年を取ることで価値が出てきます。高齢者の方が、より意義に過ごせる場を大切にしていきたいと思っています。



沢田 藤司之さん

SAWADA Toshiyuki

NPOバリアフリー協会・専務理事



■ わくわくクッキング問い合わせ
街のコンシェルジュ中延センター
東中延2-6-19
TEL: 3782-8802
NPOバリアフリー協会
TEL: 3471-7141

今日は
楽しかった
です

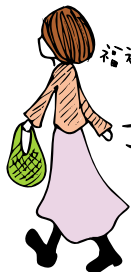
家では料理をする機会が少ないので、参加できて良かったんです。皆でやると楽しいものです。これからの高齢社会に向けて、地域の支え合い、助け合いは大切です。特に、高齢者の方が地域で行うボランティア活動は生きがいや健康づくりにもなり、元気に暮らすための手助けにもなると思います。行政だけで、区政を推進していくには限界があります。今後も地域や商店街、またNPOなどと協働して、区政に取り組む体制づくりを進めていきます。

(濱野区長談)





福祉ショップ テルベのある生活



福祉ショップテルベのファンです
わたくしが
ご案内します

福祉ショップテルベは

福祉施設で作られた、手づくり商品を販売することにより、ハンディ・キャップを持つ方々の社会参加を支援しています。

手づくりならではのナチュラルさを大切に、生活になじむ商品を多く取りそろえています。

03 ストラップチェリー

みなと工房 (港区)

このストラップはすぐに売り切れてしまう人気商品。ビーズの数を調整してきれいな球状にする作業には工夫が必要。色違いやストラップミカンもあります。



250円

小さくてかわいいストラップは、年齢を問わず、だれにプレゼントしても喜ばれます。携帯電話のほかにも、お気に入りのかばんにつけて利用しています。

02 リバキンレース

ふれあい作業所 (品川区)

「リバキン」とはリバーシブルきんちゃくの略。以前から人気のあるリバキンの表面にレースが付きました。レースと下の生地への伸び幅が違うため、よれないように縫うのが難しい商品です。



800円

若い方から高齢の方まで、幅広い年齢層に人気のデザイン。色がシックでも地味にならず、豪華な雰囲気、洋装にも和装にも、いろいろな場面で活躍しそうです。

01 靴型ペンたて

上池台障害者福祉会館 (大田区)

この靴型ペンたては、施設のロングセラー商品。組み立てるのが難しく、完成までに1カ月程度かかるため量はできませんが、丈夫で長持ちすると評判です。



1,500円

この施設の革製品の、素材で自然な色合いがお気に入りです。一つ買うと、丈夫でずっと長持ちするので、使い込んで色合いが深まる様子を楽しんでいます。



※価格は平成20年4月1日現在からのものです。

Map



福祉ショップテルベ
大井1-3-6イトーヨーカドー大井町店6階
TEL: 3777-6611 (イトーヨーカドー大井町店代表電話)
福祉ショップテルベ営業時間: 10:00~21:00

品川区社会福祉協議会
大井1-14-1大井1丁目共同ビル2階
TEL: 5718-7171

福祉ショップテルベ

「テルベ」とはフランス語で「肥沃な大地」「物を創り出す大地」「緑の大地」の意味で、緑の大地が自然の恵みを育むように、福祉ショップに集まる人々の夢と愛が大きく育つことを願い設けられたお店です。

福祉ショップテルベの開設はイトーヨーカドー大井町店の新装開店時、障害者の手作り商品を販売するお店として、品川区へ売り場の無償提供があったことに始まります。運営は品川区社会福祉協議会が行っています。

福祉ショップテルベには、ここで紹介する以外にもたくさんの商品があります。皆さん、ぜひ一度ご来店ください。



毎年11月ごろに行われるワゴンセールは大盛況



イトーヨーカドー大井町店内の6階フロア図

06 スリッパ

福祉作業所ふれんど(渋谷区)

フローリングの床を歩くととき、音が響きにくく好評です。音がしないのと軽くて疲れにくいのは底面がフェルトだから。生地を指定したオリジナルスリッパの注文も承っています。

オリジナルスリッパの注文・問い合わせ
福祉作業所ふれんど
TEL : 3299-2694



掲載写真は840円
このほか大1,050円、タオル地1,200円

手づくりのスリッパは履き心地抜群。軽いと、足の裏に心地良く、長く履いていても疲れません。フェルトの裏地には滑り止めがついているので、フローリングの床でも音が静かです。

05 草木染ハンドタオル

しいの実社(目黒区)

7種類の草木染の染料を使用して、仕上げています。染料の具合や温度などによっても、染め上がりの色が変化し、その時々の色合いや風合いが楽しめる、綿100%の商品です。



各300円

人工染料では出せない淡い温かみのある色合いが、ほっとした気分させてくれます。何枚かそろえて、その日の気分で使用しても楽しいかもしれません。

04 リース

大原福祉作業所(世田谷区)

11・12月の限定商品です。綿を入れて均等に仕上げるのは難しい作業です。また、アメリカの布地を一部使用し、一つ一つの柄を変えています。



掲載写真は特大2,100円
このほか小840円

天然木やプラスチックのリースとはひと味違う布のリース。使用する布の柄や配色しだいで印象が変わります。毎年違う柄を購入して飾るのも楽しく、クリスマスプレゼントに最適です。

まだまだありますこんな商品

エコバッグ(柄)

ふれあい作業所(品川区)

エコバッグのシリーズに模様が入ったバッグが加わりました。水をはじくように、防水性のある傘の生地で作られた機能的な商品です。

(1,000円)



花ふきん

第二さつき園(品川区)

テルベでは1番の売れ筋商品。水にさらしても色落ちせず、気兼ねなく使用できます。季節によって様々な絵柄をそろえています。

(各210円)



竹炭

しいの木学園(品川区)

千葉県にある、施設の農園で作られた竹炭をかごに入れて販売しています。様々な場所に置いて利用できます。

(210円)



アメリカンタワシ

かもめ工房(品川区)

水切れがよく、台所やお風呂場で大活躍。リピーターも多く、他県からのお取り寄せ依頼もあるほど。

(500円)



小銭入れ

心身障害者福祉会館(品川区)

革に刻印を打つ際、ずれないように調整する作業が難しく、技術が必要。新しい押し型の製品も加わり、多様なデザインが楽しめます。

(420円)



押し花はがき

西大井福祉園(品川区)

牛乳パックを再生した手すきはがき。施設利用者が草木などを押し花にしています。季節感あふれる商品です。

(各84円)





商店街訪問



品川区はとにかく
商店街が元気！

区内にある商店街は

100を超えるんです。

魅力的なお店、

活気のある商店街。

今回は、

様々な取り組みをしている

商店街を紹介します。

右上：秘伝の味がおすすめ 右中：商店街は家族連れで楽しめます 右下：後地の阿波踊りは子どもがたくさん参加
左上：幼い子どもも安心しておつかいに来ることができる店 左中：客が自分の作品を展示し、販売する「街のアーティスト」。竹とんぼ名人も出店
左下：店主との会話も買い物のお楽しみの一つです

阿波踊りで地域と結束！



後地商店連合会



■ 案内人(右より)
 ・親友会通り商店街 寿司割烹巴 村田一恵さん
 ・京栄会会長 都せんべい高沢商店 高沢隆雄さん
 ・富士見通り睦会会長 スピードクリナーミュージック 倉持俊明さん



阿波踊り
 平成18年度の大商業まつりでは、見事1位に輝いたという自慢の阿波踊り。

10周年のフラッグ
 三つの通りが重なっていることをイメージしたデザイン。採用したデザイン以外ももちろんなどに使用している。

● ミニ情報 ●
 毎月28日、地元寺院の縁日に合わせた「ニッパチセール」を開催。

キ ャッチフレーズは「子どもとお年寄りにやさしい後地商店連合会」。親友会通り商店街・京栄会・富士見通り睦会の三つが連携を図る商店街です。

後地小学校70周年記念のとき、阿波踊りのイベントを協力して開催したことをきっかけに、活動を始めました。阿波踊りはシルバースセンターで月1回子どもたちに教え、「うしろじ秋の大感謝祭」で発表しています。

また連合10周年のときには、フラッグのデザインを募集し、すべての応募作品を地元郵便局に展示しました。今後、三つの商店街が連携し、力を合わせて頑張っていきます。

夕暮れどきのうれしい安さ



昭和通り商店会

昭和通り商店会
 駅に近く交通の便が良い。口コミで地元以外のお客さまも訪れる。写真は商店会の盆踊り。



夕市
 約30年続く商店会のメインイベント。ミカンやお茶の詰め放題など、季節のものをプレゼントしている。

● ミニ情報 ●
 第1土曜日の午後4時～6時の車の通行止め時間に合わせて、夕市を開催。

荏 原中延駅から50mほどの場所にある昭和通り商店会。

それぞれのお店で、通常より2・3割ほどの値引きをされるとともに3000円の商品購入でスタンプ1個、3店舗集めると先着200人の方に商店街で使える商品券や季節の商品をプレゼントしています。そのほかにも、盆踊りやお年寄りから子どもまで楽しめる縁日などのイベントも行っています。

特色ある商品やマイスター店(17ページを)ご覧くださいをPRすることで、商店街全体の知名度を上げていくことが目標です。

■ 案内人
 昭和通り商店会会長 丸田商店 田代敏郎さん

ホッとできるふれあい空間



戸越公園駅前南口商店会

夏祭り
 地域で活動しているグループの方と一緒に屋台村を出し、映画会なども開催。



● ミニ情報 ●
 商品がお買い得価格で手に入る上に、福引きなどが行われる「ジャンジャンセール」が名物。

■ 案内人
 戸越公園駅前南口商店会 イベント部長 BARBAR 山口まごころ堂 山口 敏正さん

戸 越公園駅から南側に伸びる200mの通りには、約60の店舗が軒を連ねています。お客様に喜ばれるよう、丁寧な接客と地域に密着したサービスを心がけています。やすらげる商店街として「ホッと：すとーりと」という名前を公募で決定するなど、地域の方に親しんでいただいています。また夏祭りをはじめ、商店街の企画するイベントは年約10回。秋祭りでは野だてでお茶とお菓子を振る舞い、そのほかにも「街のアーティスト」と称し、お客様の作品の展示販売もしています。お客様や地域とのふれあいを大切にしています。

まちぐるみで盛り上がりよう



平和坂通り商店会



お花見イベント

防災活動広場にて開催。焼きそばやポップコーンなどが無料で振る舞われる。野だても行われる。

ミニ情報

4月にはお花見、7月には七夕祭り、10月には秋の平和坂祭りを開催。



関 東大震災では、この地域の被害が少なかったため、人が集まってきたというのが始まりです。今最も力を入れているのはイベントです。防災活動広場でお花見を開催したり、地元神社の例大祭では神輿を出したりしています。そして去年から始めた七夕祭りでは、近隣の保育園や幼稚園、町会がそれぞれ作った七夕飾りを背景に、流しそうめんも行っています。さらに1年で最も活気がある秋の平和坂祭りでは、まちぐるみで盛り上がりがあります。細い通りに商店が並んでいるので、近隣地域に住むお客様が多く、アットホームな雰囲気です。

平和坂通り商店会 URL : <http://www.heiwazaka.com/>

■ 案内人
平和坂通り商店会会長
丸萬清輝店
萬行龍男さん



あなたの1番をめざして



大崎駅西口商店会



しながわ夢さん橋

大崎駅西口商店会が共催するイベント。大崎一番ブランド・菓子パン・駄菓子・果物などを販売している。

ミニ情報

「しながわ夢さん橋」では大崎杯というサッカー大会を開催、ほかに大崎寄席も行なう。



■ 案内人
大崎駅西口商店会会長
バスコニュー大崎
池田 一郎さん

大 崎駅西口、ニュー大崎ビルを中心として大崎駅西口商店会があります。飲食店が多く、平日の昼から夜にかけてにぎわっています。あなたの1番をめざして、という願いが込められた「大崎一番太郎」という商店会の人気キャラクターを使ったグッズや、ここにしか売っていないあんぱんやジャム、お酒などの大崎一番ブランドはお客様に大好評です。またSuicaやpasmooなどのカードで買い物ができるシステムを採用し、便利なサービスを心がけています。お客様から愛される商店会であるために、大崎駅西口商店会は日々新しいことにチャレンジします。

大崎駅西口商店会 URL : <http://osakinishi.shinagawa.or.jp/>

大崎一番ブランド
商店会独自のブランド。品川の元気を形にした商品を誕生させている。



お祭りでもちを活性化



京急新馬場商店街振興組合

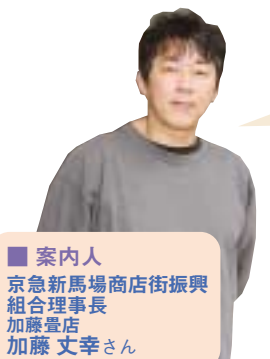


地元寺院の縁日

4月と11月に行われる地元寺院の縁日。当日は本尊の御開帳があり、商店街も多くの参り客でにぎわう。

ミニ情報

6月には地元神社のお祭り、4月と11月にある地元寺院の縁日に参加。



■ 案内人
京急新馬場商店街振興組合理事長
加藤 壹店
加藤 丈幸さん

京 急新馬場駅北口を出てすぐ、第一京浜と山手通りをつなぐ、通称「サクセス品川」。地元神社のお祭りでは商店街も多くの人出でにぎわっています。お祭りを通じて新規のお客様が増えていることから、商店街のオリジナル商品も検討しており、お祭りを中心とした商店街の活性化に日々取り組んでいます。木製看板、シャッター、のれん、かわら屋根など、宿場町のイメージを意識して雰囲気を一掃するなど新しいアイデアも活発に提案され、特色ある商店街づくりを進めています。多くのお祭りに合わせ趣向をこらしたイベントを行っていますのでぜひ足を運んでください。

品川区の魅力的なマイスター店を集めた名店街が
インターネットに出現！

バーチャル商店街

「しながわの一番店発見プロジェクト」



まだご覧になっていない方はぜひ商店街連合会のホームページにアクセスを！
<http://www.shinagawa.or.jp/mystar/18th/>

一番店発見プロジェクトと バーチャル商店街

元気のある個店、魅力のある個店を発掘する「しながわの一番店発見プロジェクト」。商店街のにぎわいは、地域活性化の原動力。個々のお店や個々の商品づくりに頑張っている個店をサポートしていくことで商店街全体の活性化を図ることを目的に、18年度からこのプロジェクトが始まりました。このプロジェクトで発掘されたマイスター店で構成されるのが「バーチャル商店街」です。

区内にあるおよそ4,000店の中から参加店を募集し、区民の方の投票やモニター調査の実施によってキラリ輝く頑張っている店をマイスター店として認定証（エムブレム）を授与します。マイスター店は、パンフレットへの掲載やポスターの掲示を通じて紹介されます。パンフレットやポスター、ケーブルテレビ品川、さらには大商業まつりへの出店など多くの人に知ってもらう機会を設けていきます。



推奨店認定証授与式



一番店発見プロジェクトのパンフレット。平成18年度・19年度のマイスター店を掲載しています
(配布場所：商店街事務所、品川区商店街連合会 など)

バーチャルMAP (平成18年度版)



POINT マウスを置くと…

お店のアイコンにマウスポインターを置くと、そのお店の写真が中央の看板に出ます。さらにアイコンをダブルクリックすると、新しいウィンドウが開き、お店の詳細情報を見ることができます。



Interview

マイスター店に
選ばれて

戸越銀座にしかない商店街ブランドの実現を評価していただいたのだと思います。バーチャル商店街という形で出してもらったことで、身近な消費者だけではなく、ちょっと遠くのお客様も確実に増えたように思います。個店が活性化してこそ商店街は活性化するので、普段は地元の方が気軽に利用できる商店街、週末は電車や車で遊びに来たくなるような商店街になっていったらいいですね。



戸越銀座銀六商店街
ギャラリーカメイ
KAMEI Tetsuro
亀井 哲郎 さん



お父さん、

出番です



初めての沐浴体験に夫婦で挑戦



両親学級のお父さん

両親学級とは、これからお父さんとお母さんになる人を対象とした、出産や育児を学ぶ場です。平成19年11月17日の両親学級では、お父さんが赤ちゃんをお風呂に入れる練習をする沐浴実習を行ったり、妊婦体験ジャケットを着て、赤ちゃんの重さを疑似体験しました。沐浴体験では慣れない体験に緊張していたお父さんもいましたが、「赤ちゃんってこんなに重いんだ！」とか「腰いたい！」というお父さんの声に、笑い声も出て次第に和やかな雰囲気になりました。赤ちゃんとの生活についての講義では、お父さんとお母さんが赤ちゃんの絵を描く場面もあり、新しい家族との対面を心待ちにしている様子が伝わってきました。

忙しい毎日の中でも、子どもとの時間を大切にしたい。お父さんにもできること、お父さんにしかできないこと。子育てにはいろいろな形があります。両親学級とPTAの様子を通して、育児に協力的なお父さんを紹介します。



講義ではおなかの赤ちゃん予想図をはじめに描く



妊婦体験ジャケットを着るお父さん

妊娠してからいろいろなことを、自分から率先してやってくれるようになったことがうれしいです。休日なるべく夫婦で出かけています。

ちょっと照れくさいですけど、皆さんと一緒に、沐浴体験を頑張ることができて良かったです。



●竹村さん夫妻

産まれてくる子どものために、ちゃんと予習しておかないとな、という気持ちになりました。

お風呂掃除、ごみ出し、買い物時の送り迎えなど、積極的に家事を手伝ってもらっています。



●野竹さん夫妻

夫は介護ヘルパーという仕事柄か、料理も掃除も、私よりうまいくらいで、とても助かっています。



●石垣さん夫妻

赤ちゃんの実際の重さとか、本を読むだけではわからないことなので、体験して良かったと思います。

Interview

育児を通じて 徐々に父親になる



杜松小学校PTA会長
平成19年度
小学校PTA連合会
事業部長

村田 丈一さん
MURATA Joichi

き っかけは、子どもの幼稚園で保護者参加の行事にかかわるようになったことです。様々な方と知り合い、話す機会が増えました。それが、現在のPTA活動につながっているのだと思います。小・中学校PTA連合会では、事業部長として、小・中学校のウィンターフェスティバルのほか、「音楽発表会」や「親と子の音楽鑑賞会」を企画運営しています。そういったイベントに参加する子どもたちはもちろんのこと、先生や大人たちも一生懸命に取り組んでいます。子どもたちのいきいきした顔を見ると苦労や努力が報われると同時に、皆さんの期待にこたえていきたいと強く思います。



品川区立の小・中学校のPTA連合会が協力して実施するウィンターフェスティバルにて。打ち合わせも真剣そのもの

から始まります。父親は母親と違い、自分では子どもを産まないのです。親と間がかります。しかし、できることは必ずあります。例えば、奥さんをおねぎらうだけでも子育て参加になるのです。自分のできることをできる範囲内で継続していく。父親とは育児を通じて徐々になっていくものです。

2 PTAの お父さん

お 父さんはお母さんに比べ、地域の中で子育てをする機会は多くないと思われがちですが、PTAで活躍しているお父さんはたくさんいます。普段は仕事が忙しくても、予定を調整してPTA活動へ参加したり、土曜や日曜に仕事が入っていても、ほかのお父さんが参加できない平日に、活動を手伝うお父さんもいます。

現在、児童の登下校時間の午前8時と午後3時に屋外に出て、子どもたちの安全を見守るという83運動ハチサンに取り組んでいます。身近な買い物や散歩から、子どもを守る活動へつながっていくのです。

すぐにはPTA活動へ参加することが難しくても、買い物や散歩とともに、子どもの安全を見守ることはできます。こうした身近な事柄から、地域と密着した活動へ積極的に参加していくことも、子育ての形の一つです。



毎年8月に開催する杜松小学校の親子プール。お父さんの水泳指導にも熱が入る



毎年恒例の杜松小学校PTA主催のもちつき大会。お父さんと子どもが息を合わせてもちをつく

しながわ 環境物語

立会川周辺から

集い、ふれあい、協力し合いながら
都市の自然を大切に
環境を守り育てていく姿勢
立会川周辺の三つのプロジェクトに迫ります

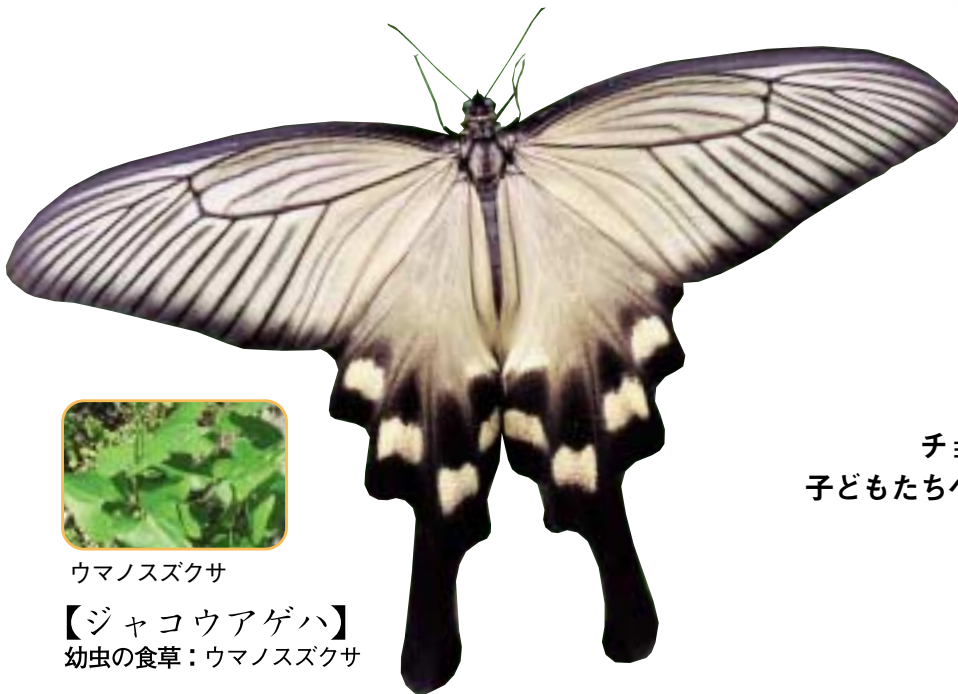


【アオスジアゲハ】

幼虫の食草：クスノキなどのクスノキ科



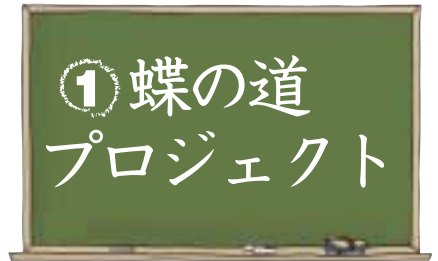
クスノキ



ウマノスズクサ

【ジャコウアゲハ】

幼虫の食草：ウマノスズクサ



チョウを通じて都市の自然を再生させ、
子どもたちへ命と自然の大切さを伝えています。

チョウの生息地を 拡大し、 都市の自然を再生

「蝶の道プロジェクト」は、
チョウのレストラン（食草園）
を作り、チョウの飛び交うエ
リアを広げていくプロジェク
トのこと。勝島運河の「しな
がわ花海道」でジャコウアゲ
ハを保護する活動から始まっ
たものです。チョウの生息環境
を作り、数を増やしていくこ
とで、都市の自然を再生するこ
とを目的としています。

今回はこのプロジェクトの
リーダーである南孝彦さん
にお話を伺いました。「3年くら
い前から、仲間同士で食草園
づくりをしてきました。平成
19年の4月からは区の事業と
して、応援していただいでい
ます」。趣味が高じてプロジェ
クトを始めた南さんの本業は
グラフィックデザイナー。写
真撮影が好きで、よく区内の
チョウの写真を撮っているそ
うです。

区内でよく見られるチョウ

は、モンシロチョウ、ナミア
ゲハ、ツマゲロヒヨウモン、
アオスジアゲハの4種類。ほ
かにも、様々なチョウを観察
することができるそう。地元
の子どもたちを集めた観察会
も行っている南さんは、チョ
ウとふれあう体験を通じて、
命や自然の大切さを教えてい
るとのことです。

活動に協力してくれる地域
の方も多く、うれしそうな南
さん。「チョウの生きていく環
境があるということは、豊か
な自然環境があるということ。
今まで気づかなかったことに、
一人ひとりが気づき、身近な
ところから自然を大切にしてい
けたらいいですね」と話を
してくれました。



蝶の道観察会で、チョウと食草の関
係について説明する南さん

豆知識あれこれ **チョウ**

チョウの幼虫は、決まった食草しか食べません。例えば、モンシロチョウだったらアブラナ科の植物、ナミアゲハだったらかんきつ類、アオスジアゲハはクスノキなどのクスノキ科、ジャコウアゲハならウマノスズクサというように、チョウの種類によって、食草の種類が決まっています。そのため、呼びたいチョウの種類に合わせて食草を植える必要があります。

【ツマグロヒョウモン】
幼虫の食草：パンジーなどのスミレ科



パンジー



蝶の道観察会

この日はあいにくの雨でしたが、鯨浜小学校の校庭にある食草園で蝶の道観察会が行われました。「蝶の道プロジェクト」の南さんが、案内役です。「チョウのいない場所に人間が住めるわけがない。チョウのいる当たり前の空間をつくる」という南さんの話を聞きながら、みんなで食草園の観察をしました。その後、しながわ花海道（勝島運河）に移動しました。昔はごみがたくさんあって汚かったのですが、今ではきれいな花壇になっています。雨にもかかわらず、さらに雨宿りをしているチョウまで観察することができました。



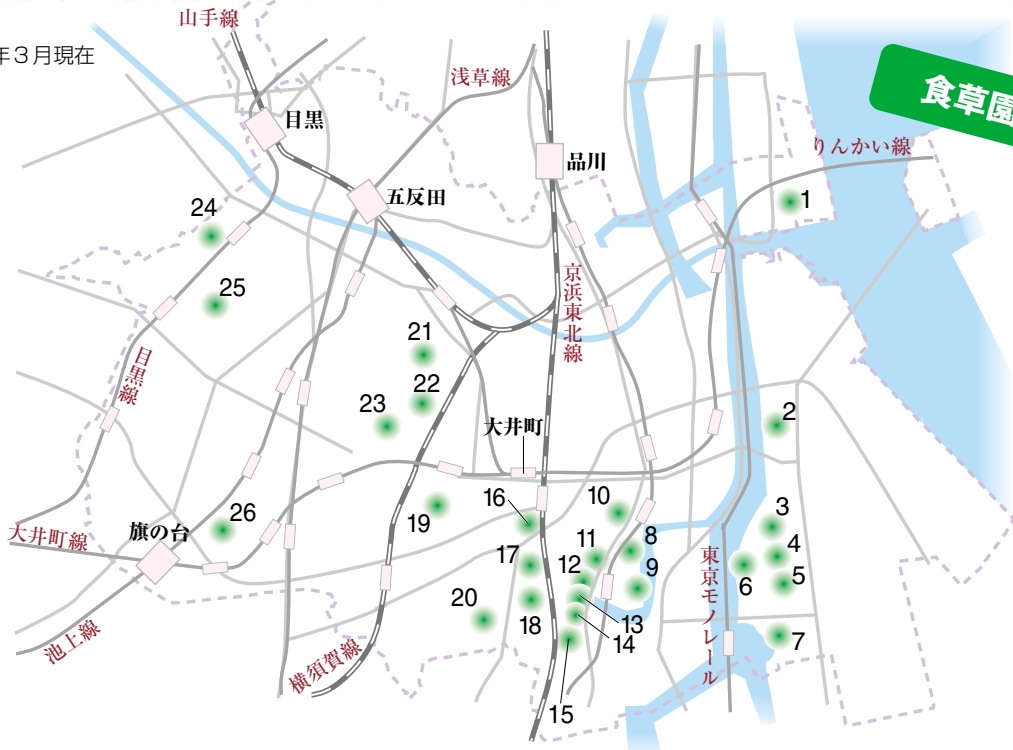
葉の裏にチョウの卵を発見する



雨の中、チョウを探す参加者



※平成20年3月現在



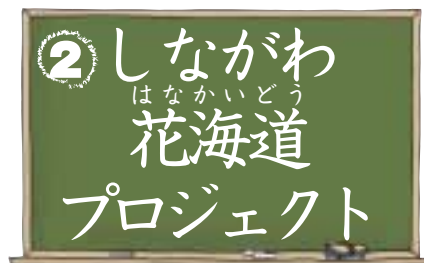
- | | | | | |
|-------------|--------------|---------------|--------------|--------------|
| 1 品川火力発電所 | 7 大井ふ頭中央海浜公園 | 13 浜川小学校 | 19 二葉幼稚園 | 24 第四日野小学校 |
| 2 品川清掃工場 | 8 鯨浜小学校 | 14 浜川公園 | 20 滝王子児童センター | 25 後地児童センター |
| 3 八潮小学校 | 9 しながわ花海道 | 15 水神児童センター | 21 西品川保育園 | 26 西中延児童センター |
| 4 八潮地域センター前 | 10 立会小学校 | 16 大井三ツ又商店街 | 22 三ツ木児童センター | |
| 5 八潮南小学校 | 11 浜川中学校 | 17 大井倉田児童センター | 23 ゆたか保育園・ | |
| 6 八潮パークタウン | 12 浜川北公園 | 18 大井第一小学校 | ゆたか児童センター | |



菜の花の咲く勝島運河を歩く



菜の花畑と船のたまる場所



花畑づくりの楽しさを、大勢の人と共有し、商店街と地域の方が協力して観光地をめざしたまちづくりを行っています。

「皆でつくるふるさと品川」が合い言葉

「勝島運河の土手をお花畑にしよう!」と始まったこのプロジェクト。立会川河口に広がる勝島運河の周囲約2kmの土手に植栽をするなど、立会川の商店街と鮫洲商店街が中心となり、地域住民とともに活動しています。春は菜の花、秋はコスモスと季節を代表する花が運河沿いを埋めつくし、訪れる人を和ませています。

平成10年の都による水質測定で、立会川は生物化学的酸素要求量(BOD)で都内ワースト1になってしまったことをきっかけに、プロジェクトが始まりました。このプロジェクトに携わる永尾章二さんによると「雑草だらけでゴミが散乱し、悪臭を放つ汚い勝島運河は、地域では危険地帯と言われていました」とのこと。その汚名を返上するべく、14年に花の専門家や町会、学校、行政などに呼びかけ、勝島運河の土手を花畑にするための準備委員会が発足しました。試験的にコスモスの種

をまいたところ、見事に開花。自信を持った準備委員会は「しながわ花海道プロジェクト」として本格的な活動を始めました。現在は、会員登録している方が土手にあるそれぞれ15m四方の区画を耕し、種をまいて管理しています。永尾さんは「19年には活動5周年を迎え、ますます地域の期待と夢が広がってきています」と語ってくれました。



秋にはコスモスが美しく護岸を彩る



豆知識あれこれ 菜の花

アブラナ科のアブラナ属の植物の花のこと。アブラナ、ナタネと呼ばれることもあります。菜の花の花言葉は小さな幸せ、豊かさ、快活。古来より報春の使者として親しまれている花です。

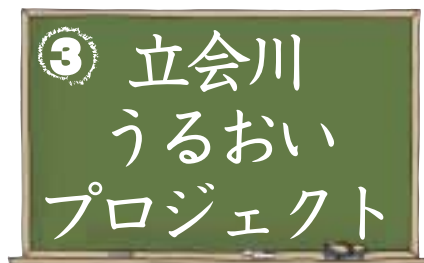
花海道では、毎年春になって土手が黄色に染まるころ、「菜の花カーニバル」を行っています。当日は模擬店などの出店のほか、勝島運河倶楽部の協力で「ボート遊び・乗船体験」を行います。



お花いっぱい運動で護岸に設置されたプランターに植物を植える児童センターの子どもたち



うるおいプロジェクトのロゴマーク



かつてはどぶ川として都内ワースト1になった立会川。ボラの遡上をきっかけに美花活動に取り組んでいます。

立会川の潤いを 感じてもらうために 美花活動を展開

平成15年、立会川はボラの大群がのぼってきたことで有名になりました。このことをきっかけに立会川とその周辺地域の美花（美しい花をイメージして）に努める「立会川うるおいプロジェクト」が設立されました。

品川区と東京都、JR東日本が、東京駅周辺のトンネルに漏出する地下水を導水したことで、水質が改善された立会川。ボラが川に現れたのはその半年後のことでした。「たくさんの方が見物にいらつしゃいました」と、このプロジェクトの世話役である永尾さん（しながわ花海道プロジェクトにもかかわる）は当時を振り返ります。「くさい、汚いまちの汚名返上と活性化の一助になればと、環境美化に取り組んでできました」とのこと。護岸にプランターを設置し、会員登録制で、好きな花を植えてもらうという「お花いっぱい運動」を行っているそうです。

最近では、愛・地球博で溶



溶岩パネル設置後の護岸。溶岩パネルのプランター側面に植えられたオオイタビが数年後には護岸を緑でおおう予定です

岩パネルを見たプロジェクトのメンバーが立会川にも溶岩パネルをと要望し、区が設置しました。この溶岩パネルにツルをはわせて緑化すれば、夏の照り返しなどを防ぐことができ、地球温暖化防止にもつながります。

「今後も活動を継続し、立会川沿いを花でいっぱいにしたいですね。立会川駅から花海道までを花で飾り、訪れた方を案内したいです」と、永尾さんはこれからの抱負を語ってくれました。



イラスト：永尾 啓子さん

豆知識あれこれ 溶岩パネル

スライスした溶岩を材料に作られた「溶岩パネル」は表面に空いている穴に水がたまりやすく、植物が根をはりやすい造りになっています。植物がパネル全体を覆うことで、二酸化炭素の吸収効果や断熱効果が得られ、地表の温度上昇を緩和します。



大量のボラがのぼってきた立会川

豆知識あれこれ ボラ

ボラ目ボラ科。ほぼ全世界の熱帯・温帯に生息する魚。海辺でよく見られ、成長するごとに名前が変わる出世魚です。

今のところ、平成15年のときのような大量発生はありません。しかし大群ではないですが、ボラが見られるようになった立会川。17年には立会川に架かる橋の一つに「ボラちゃん橋」という愛称が公募で決定され、18年には「ボラちゃん音頭」というCDが発売されるなど、ボラは立会川を象徴するキャラクターとして親しまれています。

地震対策

大作戦!

被害を最小限にとどめるために、もう一度、地震対策を見直していきましょう!

案内人

平塚一丁目南部町会より

(左から)	
防災部長	鈴木 秀夫 さん
防災アドバイザー	渡辺 孝一 さん
町会長	小林 一郎 さん
防災アドバイザー	相原 保則 さん

私たちの意見も
反映されて
いるんだね

イラストが
分かりやすい
ねえ

うんうん



自分の身は自分で守る「自助」と
隣近所が助け合う「共助」
を項目ごとに紹介しています

イラストをたくさん使って
読みやすくしました



防災ハンドブックができました!

『わが家の防災ハンドブック』が3月に全戸配布されました。区が防災の冊子を全戸配布するのは初めての試みです。この冊子では「自助」と「共助」の視点から災害への事前の備えを始め、災害発生時の行動など、身近にできる防災対策を分かりやすくまとめています。



防災アドバイザー研修

災害はいつどこでおきるかわかりません。いざというときに、自分や家族、まちを守りたい。そのために自分で行えることは何でしょうか。災害に対する事前の取り組みを、防災アドバイザーと一緒に『わが家の防災ハンドブック』の地震対策を参考にしながら見ていきましょう。

備えあれば憂い無し

区では18年度より、「防災アドバイザー研修」を実施しています。研修は災害時要援護者の避難誘導や防災に関する知識、AEDの操作方法などを学び、地域の防災力向上を目的に行われています。「防災アドバイザー」は、いわば地域における防災対策のリーダーです。

自分でできること。

自分の命を自分で守ること。それが地震対策の第一歩。地震を事前に知り得ても防ぐことはできません。しかし被害を最小限にとどめることはできます。地震における「自助」は常日ごろからの備えが大切です。

地震の来る前に

地震に備える

事前準備を確実に

救 援物資は地震発生後、すぐには届きません。

私は、救援物資が届くまでに必要な食糧などの備蓄品や非常持ち出し袋を準備しています。

地震発生時に家具などの転倒を防ぐために家具を固定し、家屋や塀などの強度を日ごろから確認しておくことも大切です。

また地震発生時に、自宅にいるとは限らないので、家族間で外出先からの連絡方法や集合場所なども事前に確認しましょう。地震が発生したらどう行動するのか、一連の流れを決めておくとう良いですね。



防災ハンドブックのわが家の避難所等記入欄



家具の転倒・落下防止のためのつっかえ棒

もう一言のアドバイス

家屋倒壊時にも備蓄品を取り出せるよう、家の外や廊下などに準備している方もいます。水は1人あたり3～4.5ℓが目安です。非常食は消費期限がありますので定期的に入れ替えるようにしましょう。



ハンドブック
2～6ページ

防災アドバイザー
相原 保則さん
AIHARA Yasunori

地震が起きても慌てずに

地震が発生したら

ハンドブック
7～8ページ

地 震が発生したときには、冷静に適切な判断を。慌てず、落ち着いた行動をとりましょう。

揺れを感じたら、まず自分の身の安全の確保が大切です。そして、揺れがおさまるまで様子を見ましょう。その後、火災などの二次被害を広げないためにも、素早く火の始末を行うとう良いですね。同時に、窓や戸を開け、出口を確保する必要もあります。

地震は場所によっても感じ方が異なるので、小さい揺れだからといって安心はできません。正確な情報を得た上で、家を離れるようにしてくださいね。

もう一言のアドバイス

自分の命は自分で守る、家族の命は家族で守るということを忘れずに。町会で行う訓練などへ積極的に参加してもらえるとうれしいですね。身近な場所にある危険に気づいて改善していきましょう。



防災部長
鈴木 秀夫さん
SUZUKI Hideo



住民が参加する荏原第三地区の総合防災訓練



平塚一丁目南部町会で行われている防災訓練

地域でできること。

地域で情報を共有しましょう。隣近所の人との日ごろからのコミュニケーションは、いざというときの助け合い「共助」につながります。



1人で避難するのが難しい人を避難所まで誘導する訓練



新潟県中越沖地震における学校避難所の生活風景

被災時には協力を

避難 難が必要となったときは、町会や自治会で指定されている場所へ避難しましょう。避難場所は地域によって異なります。町会のホームページや掲示板、回覧などでお知らせしていますので、あらかじめしっかりと確認しておくことが大切です。

避難する際には、荷物は最小限にとどめ、危険な場所は避けて徒歩で移動しましょう。

また、隣近所で家屋や家具などの下敷きになった人を救出、救護をするなど、地域で協力することが重要です。避難所での生活もルールを決め、住民同士で助け合しましょう。

もう一言のアドバイス

日ごろから防災訓練に参加することを心がけ、適切な避難方法を頭で理解するだけでなく、身をもって覚えておくことが大切です。訓練は、何度も繰り返す行いざというときに役立たせることができます。

防災アドバイザー
渡辺 孝一 さん
WATANABE Koichi



コミュニケーションが大事
避難が必要になったら

ハンドブック
9～11ページ



地域で協力して解決

地区別課題と取り組み

ハンドブック
14～20ページ



もう一言のアドバイス

地震発生時に落下する危険性があるので、ブロック塀の上に植木を置かないことや、避難路を確保するため、狭い道路にオートバイや自転車をとめないなど、身近に取り組めることはたくさんあります。

平塚一丁目南部町会長
小林 一郎 さん
KOBAYASHI Ichiro

地域にも目を向けて

防 災アドバイザー研修では、地区ごとに、まち歩きを行っています。そして、危険箇所を確認し、地域の問題点とその対策などを明らかにしています。

荏原地区の課題としては、木造住宅が密集しており、道幅が狭いことが挙げられています。私の町会ではその対策として、火災予防に努めたり、地下に防火水槽を設置しています。また、高齢者などの要援護者が多いという点では、地域で要援護者のいる所帯の名簿を作成し、把握しています。



地震発生後の被害を想定しながらまちを歩くワークショップ



地震の際には倒壊する恐れのあるブロック塀

非常持ち出し袋拝見。

非常持ち出し袋といっても何をを用意したらいいのでしょうか。ここで防災アドバイザーの渡辺さんの袋を、みんなで見ていきましょう。

渡辺家には紹介しているものを合わせ非常持ち出し袋が全部で3個あります。

薬などだれかに借りることのできないものは自分で準備しておきましょう

割れずにかさ張らないプラスチックの食器は、食事をする際に便利です。

防災アドバイザー・渡辺さんの非常持ち出し袋



① 非常用食品 (アルファ米)

③ ペットボトルの水

④ トイレットペーパー

② 手巻きラジオ

⑤ 携帯用皿

⑨ スリッパ

⑦ 固形燃料

⑧ 圧縮タオルと軍手

⑥ 単2電池・単4電池

<そのほか入っているもの>
非常用給水袋、携帯用ライト、ビスケット缶、マッチ、石けん、ばんそうこう、ライター、ナイフ、はさみ、ピンセット、手ぬぐい、レジャーシート

区では防災用品を あっせんしています

東京都葛飾福祉工場を通じて、非常持ち出し袋や様々な防災用品をあっせんしています。「あっせんのご案内」は区防災課、地域センターにありますので、ご利用ください。

問い合わせ/
東京都葛飾福祉工場
TEL: 3608-3541

ハンドルを手動で回して充電する「手巻きラジオ」は、電気の供給が途絶えたときでも情報収集に役立ちます。

スリッパは、地震直後に割れた窓ガラスや食器などの破片から、足下を守ってくれますね。

- 地域で行われる防災訓練に参加している
- 消火器の使い方を知っている
- 家の周りに燃えやすいものを置いていない
- 料理など火を使うときは目を離さない
- 住宅用火災警報器を各部屋に設置している
- ◆ 火災対策チェック
- 台風などの気象の変化がある時は、外出を控えている
- 気象情報は日頃からよく確認している
- アンテナはしっかりと固定している
- 屋根の点検、補修をしている
- 雨どいに落ち葉などがつまっていない
- ◆ 風水害対策チェック
- 風害対策チェック (抜粋)



あなたの防災意識を チェック!
『わが家の防災ハンドブック』には、今回ご紹介した地震対策以外にも、風水害や火災、救急対策などにも役立つ情報が盛り込まれています。
チェックリストで、日ごろの防災意識を確認してみましょう。

品川タイムスリップ

◎東急池上線◎ 地下化の跡地に四つの公園

閑静な住宅街に点在する四つの細長い公園。公園の下を通る池上線は、かつて地上を走っていました。品川に残る今と昔の風景。昔の池上線へタイムスリップ！

踏切解消のために

80年前の昭和3年に、池上線全線が開業。大田区にある池上本門寺への参拝客の輸送のために設立されたと言われています。開業当時は、鉄道省から譲り受けたという定員65人の「ボギー車」が走っていました。

池上線を舞台にした歌「池上線」(作曲・唄：西島三重子 作詞・佐藤順英)が、昭和51年に大ヒットするなど、その名は全国に広がりました。

一方で、五反田から旗の台間は13カ所の踏切があったためにまちは分断されていました。そこで、それらを解消するために立体交差事業計画が

決定されたのは昭和49年のこと。当時、朝のラッシュ時に

おける踏切の遮断時間は、1時間のうち40分以上と長いものでした。昭和54年、荏原中延駅を含む1549m区間を掘り割り式*の線路にするという計画がスタートしました。工事は平成2年に竣工し、踏切は解消されました。

*天井のない半地下式の構造のこと。地上部から掘り下げて、構造物を構築する地下構造の一つ



開業当時に走っていたボギー車



◎東急池上線◎ 戸越銀座～旗の台 立体交差事業



日吉 洋一郎さん

東急池上線地下化当時の担当者。「近隣の住民の方が協力的でうれしかったです」

線路を地下へ

この地下化の事業について、東急池上線地下化当時の担当者である、日吉洋一郎さんにお話を伺いました。「工事には工夫が必要でした」と日吉さん。池上線沿線は住宅密集地域で、そのうえ線路に沿った道路がなく、工事中の作業スペースを確保することができません。「この工事にはストラム(直下地下切替)工法という新技術を導入しました」と日吉さんは言います。ストラム工法という、できるだけ鉄道の敷地内で作業を行うという画期的な工法が用いられたのだそうです。

またこの工法は、終電から初電が走り始めるまでの短時間で線路を切り替える方法としても脚光を浴び、平成2年に土木学会技術賞を受賞しました。「ストラム工法はその後、目黒線の立体交差事業にも使われている、東急電鉄の売りなんです」と日吉さんは誇らしげに笑います。



従来の線路を撤去している様子
その下には新しい線路



東中はなみずき公園
公園の両側にハナミズキが植えられている

工事後



工事前



平塚たけのこ公園
戸越の竹林をしのんで植えられたササから公園名が決定した



西中お日さま公園
ほかの公園と比べて地盤が高く、日当たりが良い園内には日時計が設置されている



延山くすのき公園
クスノキが公園のシンボルとなっている



工事後

工事前



遮断機を模した園名板。四つの公園には池上線が地上を走っていたことを感じさせるモニュメントがところどころにある

跡地に公園を

池上線が地下化されると掘り割り構造の上部にふたかけをして土地をつくり、四つの公園が整備されました。池上線が通っている荏原地域は公園数が少ないため、池上線の跡地を有効活用し、約3700㎡もの土地を公園として確保したのです。

公園には遮断機のモニュメントが設置され、線路を模したものが埋め込まれるなど、池上線が地上を走っていたころの面影を感じられるように作られています。四つの公園の名前は公募の中から選んで

決定され、住民の方が気軽に利用できる憩いの公園が誕生しました。ボランティアの方たちも公園の清掃や花壇の花植えなどの公園管理に積極的にかかわっています。

池上線に続き、現在、目黒線でも立体交差化事業が行われています。西小山駅・武蔵小山駅は完全に地下化され、線路があった跡地の一部は緑道として整備される予定です。

昭和32年当時の池上線

星新一

ほししんいち

(1926 - 1997)
HOSHI Shinichi

ショート・ショートという新しいスタイルで一世を風靡したSF作家の星新一。『ポツコちゃん』など多くの短編集を残しました。父親は荏原にある、星薬科大学の創立者で星製薬の創業者の星一です。

学生時代から母親が亡くなるまでの48年間、戸越に住み、1000編以上もの作品をこの地で生み出した新一は、アンダーシャツ1枚にサンダルで、よく戸越銀座商店街を散



© 新潮社



戸越銀座商店街は買い物客が行き交う



住宅街の中に建つ星薬科大学

多くの作家たちが訪れ、
作品の舞台に選んだ品川区の文学を探ります。

しながわの文学

星新一と池波正太郎。
2人の共通点は「戸越銀座商店街」でした。

荏原にある自宅の書齋にて、江戸切絵図に見入る池波正太郎



© 新潮社

洋食屋のブルドックは今も変わらない店構えで営業している



池波正太郎

いけなみしょうたろう

(1923 - 1990)
IKENAMI Shotaro



江戸から一つ目の宿場町として栄えた品川宿を舞台に『鬼平犯科帳』などの歴史小説を残した池波正太郎。残念ながら、荏原についての記述はあまり残っていませんが、新一同様に戸越銀座商店街へよく通っていたといえます。特に、食に通じていた正太郎は洋食店「洋食ブルドック」を好んでいたそうです。

あるとき、正太郎のもとへ新一が歴史小説について尋ねて来たことがありました。正太郎は新一からの予想外な質問の数々に戸惑いながらも協力し、『殿様の日』の執筆に貢献しました。新境地を開いた新一へ、正太郎はエールを送ったといえます。

閑静な住宅街である荏原に住み、亡くなるまでこの地で執筆活動を続けた正太郎にとって、品川は歴史小説にする題材の宝庫だったのでしよう。

© 新潮社

ゼームス塾に通う
子どもたちを描いた物語

【ゼームス坂物語】

高尾五郎・著



ゼームス坂の中腹から右側に階段を降りて、裏通りに入ったビルの2階にあるとされるゼームス塾。その塾長と塾の子どもたちや保護者とのふれあいを描いた現代小説が『ゼームス坂物語』です。

イギリス人のJ・M・ゼームスから名前をとったゼーム

ス坂は、住宅や商店が並ぶならかな坂です。時折すれ違う、物語に出てくるようなランドセルを背負った子どもたちも、泣いたり笑ったり様々な日常を過ごしているのだと思います。

一人の女性を思い続けた男の
美しくも悲しい愛の詩

【レモン哀歌】

高村光太郎・作



愛妻智恵子が亡くなる数時間前にレモンをかじったときの様子を描き、智恵子との別れを歌った『智恵子抄』の中に歌われている詩です。

ゼームス坂を下る途中のわき道に、ひっそりたたずむ文学詩碑。ここは智恵子が息を引き取ったゼームス坂病院の

跡地でもあります。碑は推定される智恵子の背丈と同じ高さで、高村光太郎の「レモン哀歌」が刻まれています。供えられたレモンが木陰に涼しく光っていました。

大井町の文学散歩

グラフ誌の編集スタッフが
大井町の文学ゆかりの地を訪ねました。



魂の最も奥深い哀愁を
歌った懐かしく悲しい詩

【大井町】

萩原朔太郎・作



大井町駅西口の広場から少し進むと立会道路に沿った緑地に、2匹の猫の銅像「花子と太郎」があります。この像は、朔太郎の『青猫』という詩集にちなみ制作されたものです。

朔太郎が大井町に住んだのは、大正14年の2月から4月

のことで、この短い期間の体験をもとに作られた「大井町」という詩は、感傷を歌った詩集『青猫』の続編（第二青猫）ともいえるべき『定本青猫』（昭和11年刊行）に収められています。そこには都会の空に漂う郷愁がつづられています。

骨董店「時代屋」を舞台
にした直木賞受賞小説

【時代屋の女房】

村松友視・著



街の一角に、ひっそりとたたずむ骨とう店「時代屋」を舞台に、店を営む中年男と、店に転がり込んできた女との関係を描く小説です。この小説を原作に映画化もされました。

大井三ツ又交差点。池上通りに架かる空色の歩道橋のら

せん階段を降りると、古道具を扱う時代屋は残念ながらもうありませんでした。その代わり、跡地には小さな駐車場とその近くには、三ツ又地蔵がありました。



2008年 品川区グラフィ誌

発行：品川区企画部広報広聴課
〒140-8715 品川区広町2-1-36
TEL：5742-6644
URL：<http://www.city.shinagawa.tokyo.jp/>

制作：(株) 昭文社
編集：大高佑介／井口孝雄／中牟田佳奈／田中梓
撮影：神村玲／伊藤真

参考文献：『星新一 一〇〇話をつくった人』最相葉月 新潮社
『新潮日本文学アルバム53 池波正太郎』新潮社
『青春忘れもの』池波正太郎 中央公論新社
『池波正太郎への手紙』佐藤隆介 ゴマブックス

配布場所：広報広聴課
地域センター
文化センター
図書館
シルバーセンター その他区施設にて配布

表紙写真：食草園にとまるアオスジアゲハ（蝶の道プロジェクト）
両親学級で沐浴体験をするお父さん
平塚一丁目南部町会の皆さん
平和坂通り商店会の会長でもある丸萬蒲鉾店の萬行さん
「わくわくクッキング」の講師である金子先生

背景／東品川海上公園の景色